サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　２年１０月　１日　作成
令和　６年　１月１９日　更新

BOX No. 681753

車両情報	スズキ　スペーシア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	
	スペーシア ギア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	１／５ページ
	マツダ　フレアワゴン	令和２年９月～令和５年１２月	ＭＭ５３系	

❗全車プッシュスタートシステム付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車

❗注意事項

・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのＮＥＸＴ ＬＩＧＨＴ-２Ｂ(商品コード：ＥＳＬ５５)のみです。
・専用ハーネスキット(商品コード：Ｓ２５４Ｋ)を使用します。
・取り付け後は、初期設定が必要になります。(３／５ページ左下に記載)
・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
・３㎝以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

重要！

シリアルNo.ＢＲ０００１７０１以降の製品を必ず使用してください。
シリアルNo.ＢＲ０００１７００以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。

❗車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

・車両のランプスイッチが常時「ＡＵＴＯ」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

❗注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

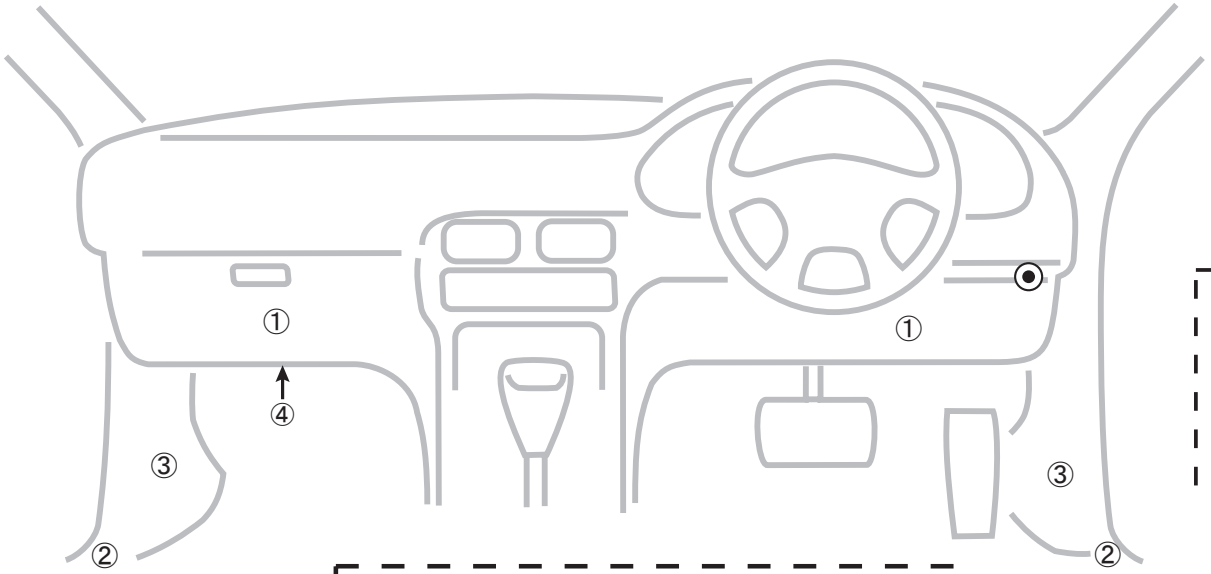
令和　２年１０月　１日　作成
令和　６年　１月１９日　更新

BOX No. 681753

車両情報	スズキ　スペーシア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	
	スペーシア ギア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	２／５ページ
	マツダ　フレアワゴン	令和２年９月～令和５年１２月	ＭＭ５３系	
	❗全車プッシュスタートシステム付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車			

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗各配線の取り付けについては、３／５～５／５ページをご覧ください。



❗カバー類の取り外し方（運転席側）

①ロアカバーを外す。…手前に引っ張り、ＤＬＣ（診断コネクタ）を外す。
②右サイドステップカバーを外す。
③右サイドカバーを外す。

❗カバー類の取り外し方（助手席側）

①グローブＢＯＸを外す。
②左サイドステップカバーを外す。
③左サイドカバーを外す。
④アンダーカバーを外す。（プラロック３本あり）

止めネジ等

ナット　ビス　隠れネジ

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　２年１０月　１日　作成
令和　６年　１月１９日　更新

BOX No. 681753

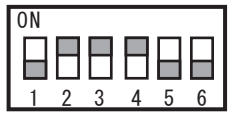
車両情報				
スズキ	スペーシア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	３／５ページ
	スペーシア ギア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	
マツダ	フレアワゴン	令和２年９月～令和５年１２月	ＭＭ５３系	

❗全車プッシュスタートシステム付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にＤＩＰ-ＳＷをセットしてください。
ハーネス接続してから、ＤＩＰ-ＳＷをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

ＤＩＰ－ＳＷ



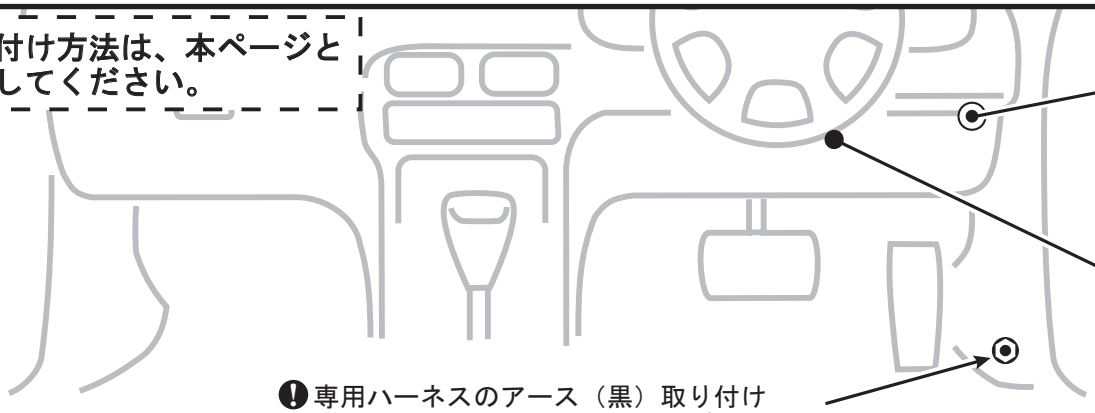
リレーユニットのＤＩＰ－ＳＷは、２番と３番と４番をＯＮにセットしてください。他のスイッチはＯＦＦのまま。（出荷時は、全てＯＦＦにセットされています。）

❗**ＤＩＰ-ＳＷ設定状態のブザー音**

配線セルフチェック、またはＤＩＰ-ＳＷ設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、ＤＩＰ-ＳＷの１番から順番に６番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番 →	2番 →	3番 →	4番 →	5番 →	6番
ブブッ	ピピーッ	ピピーッ	ピピーッ	ブブッ	ブブッ

❗**専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと４／５ページを参照してください。**



エンジンスイッチの裏側
１０Ｐ黒色カプラ

専用ハーネス
１０Ｐコネクタを割込接続

フットブレーキ上側
７Ｐ青色カプラ

専用ハーネス
７Ｐコネクタを割込接続

❗専用ハーネスのアース（黒）取り付け
位置：サイドカバー内のアースポイント
ボルトに共締め

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約３秒後)ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ﾊｰﾈｽの配線色)
車両配線色

専用ハーネス
Ｓ２５４Ｓ

❗取り付け方法

※リレーユニットのＣＮ１コネクタを接続する前に、必ずＤＩＰ－ＳＷを指定されたポジションに設定してください。
①専用ハーネスの１０Ｐ中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
②専用ハーネスの７Ｐ中継コネクタを、フットブレーキ上側のカプラに割込接続する。
③専用ハーネスの６Ｐ白色コネクタから出ている各配線、桃色・紫色・青色（４／５ページ参照）を、白色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。
④専用ハーネスの６Ｐ白色コネクタへＬＦ変換ユニット（黒色収縮チューブ加工されたユニット）を接続する。
⑤アース（黒色）を指定位置に固定する。
⑥１２ＰコネクタをリレーユニットのＣＮ１に接続する。

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　２年１０月　１日　作成
令和　６年　１月１９日　更新

BOX No. 681753

車両情報				
スズキ	スペーシア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	４／５ページ
	スペーシア ギア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	
マツダ	フレアワゴン	令和２年９月～令和５年１２月	ＭＭ５３系	

❗全車プッシュスタートシステム付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車

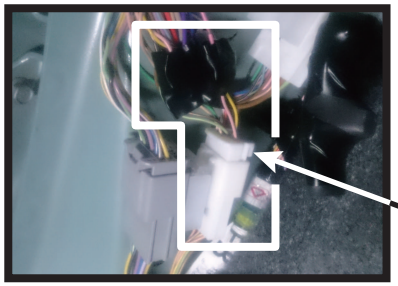
❗専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと３／５ページを参照してください。

❗ＣＮ２ハーネスの各配線の取り付けは５／５ページを参照してください。

ＬＦ線①～③接続方法

❗専用ハーネスＳ２５４Ｓの６Ｐ白色コネクタから出ている桃色と紫色配線は、車両側１４Ｐ白色中継カプラの桃色線を切断して、白色エレクトロタップで接続します。桃色と紫色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。

１４Ｐ白色カプラ

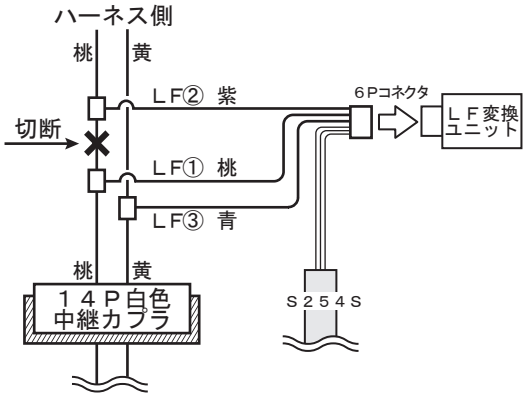


サイドカバー内
下側中継
１４Ｐ白色カプラ

❗参照

専用ハーネス
ＬＦ③(青)
黄

専用ハーネス
ＬＦ①(桃)
桃
ＬＦ②(紫)
桃



❗接続後、エレクトロタップから桃色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

配線内容（専用ﾊｰﾈｽの配線色）
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　２年１０月　１日　作成
令和　６年　１月１９日　更新

BOX No. 681753

車両情報				
スズキ	スペーシア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	５／５ページ
	スペーシア ギア	令和２年８月～令和５年１１月	ＭＫ５３系	
マツダ	フレアワゴン	令和２年９月～令和５年１２月	ＭＭ５３系	

❗全車プッシュスタートシステム付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車

❗特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。（取扱・取付説明書を参照）

※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ＣＮ２ハーネスについて

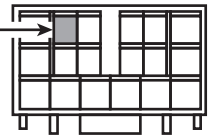
オプション部品のボンネットセンサーⅡ（商品コード：ＥＰ１７１）を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

サイドカバー内上の奥
２０Ｐ白色カプラ

オートアンロック（桃）
ベージュ

サイドカバー内上の手前側
１８Ｐ灰色カプラ



ドア（紫）
黄

❗運転席ドアの開閉のみ検出

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約３秒後）ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（ﾘﾚｰﾕﾆｯﾄＣＮ２線色）
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

ＮＥＸＴ　ＬＩＧＨＴ　配線セルフチェック

ＥＳＬ５５

令和　１年　８月２８日

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN−1・CN−2コネクタをハーネスから外してからＤＩＰ−ＳＷを全て「ＯＦＦ」のポジションにセットしてください。

❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー　ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変化することを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

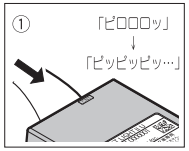
2 １２Ｖ配線、ＧＮＤ線のチェック

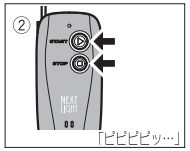
①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」は出ますか？

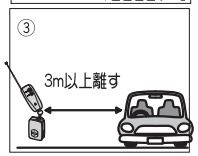
ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が出ない場合は12V（黄色）配線、GND線を点検してください。

②リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ　ピピピピッ（継続）」に変わります。

③リモコンと電子キーを車両から３ｍ以上離れた車室外へ出してください。



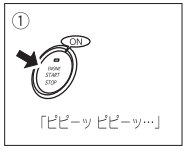




3 ＬＦ配線のチェック

①車両のプッシュボタンを１回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ　ピピーッ」に変わりますか？

ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はLF配線（赤色）を点検してください。



4 ＳＴＯＰ−１出力配線のチェック

①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・（継続）」に変わりますか？

ＹＥＳ：フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はSTOP−１出力線を点検してください。

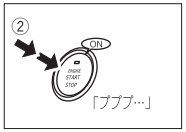
5 ＩＧ１入力配線のチェック

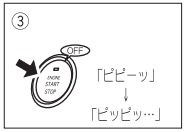
①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。

②車両のプッシュボタンを２回押してIG電源をＯＮにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・（継続）」に変わりますか？

ＹＥＳ：IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はIG入力（橙色）配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを１回閉めてから開けると音が止まります。



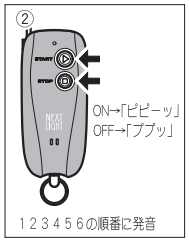


6 ＤＩＰ−ＳＷの設定とチェック

①DIP−SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。

②リモコンで「START＆STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でＤＩＰ−ＳＷの１番から６番までの設定状態をゆっくり発音します。「ＯＮ」の状態は「ピピ―ッ」、「ＯＦＦ」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例：２番と５番がＯＮの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピ―ッ」「ブブッ」

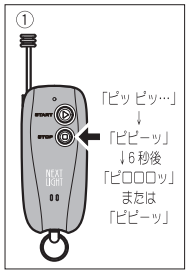


7 配線セルフチェック完了

①リモコンで「ＳＴＯＰ」操作をしてください。
ブザー音「ピッピッ（継続）」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約６秒以内にブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

②初期設定（前ページ参照）を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。



CIRCUIT DESIGN, INC.